

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
広島県 安芸高田市	340006	4	平成25年度～ 平成27年度	平成26年度
活性化計画の区域				
安芸高田市甲田町 深瀬2期地区 740.3ha				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する 担い手への農地集積 (増加率)	1.4 ^ホ イント (16.9ha/21.4ha)	1.9 ^ホ イント (17.0ha/21.4ha)	135.7%	16.6ha →17.0ha

(コメント)

活性化計画の目標である担い手の集積については、目標達成が図られた。

2 目標の達成のため実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
基盤整備 (高度経営体集積促進支援)	高度経営体集積促進支援 1式		安芸高田市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	共用開始日
(農)ふかせ	平成26年度	平成26年度	平成27年3月
事業の効果			
○地区法人名：(農)ふかせ 経営規模：25.7ha(利用権19.8ha、作業受委託5.9ha) 栽培品目：水稲 18.1ha, たまねぎ 1.1ha, そば 0.8ha, WCS稲 1.0ha ミトト 0.02ha, キャベツ 0.05ha ※経営規模は、H28.2の通常総会資料より記載 ○平成20年度から平成24年度にかけて深瀬地区として実施した区画整理と併せて、高度経営体集積促進支援を行う事により、更なる地域の担い手への農地集積の促進を図ることができた。 〔 1期対策：16.6haの集積(農事組合法人ふかせ：平成20年9月設立) 2期対策：0.4haの集積(累計17.0haの集積) 〕			

3 総合評価

(コメント)

平成20年度から平成24年度にかけて深瀬地区として基盤整備事業を行なった事により、地域において「農事組合法人 ふかせ」が設立され、地域住民の農業受委託に対する意識が変化したことで法人への農地集積が行われた。

当法人は農地集積に意欲的であり、高度経営体集積促進支援を実施することにより更なる農地集積が行われ経営の規模拡大を図っているところである。

今後も、隣接地区も含め継続的に法人への農地集積が進むことが期待され、経営規模の拡大および経営の安定化による地域農業の活性化が期待できる。

4 第三者の意見

(コメント)

集積については、計画以上の集積を達成できており、地域の中心的な担い手として位置付けられていると思う。

法人経営としては、まだまだ経営基盤の安定を図るために、園芸の規模拡大を増やすか、農地の集積が必要であると思われる。本法人は玉ねぎの生産を行われており、これを学校給食に納入されている。本年度、担い手確保経営強化支援事業を活用してミニトマトの栽培拡大を図られることになっており、収入の増加も見込まれる。また、三次市の農地の借り入れの申し込みもある状況なので、経営基盤の拡大も図れるようである。

今後も県・市の推進作物を中心とした適地作物や林産物など多品目の複合経営を展開し地域の活性化を期待する。

「安芸高田市学識経験者等第三者の意見聴取の会」

安芸高田市農業委員会 会 長 村上一夫

広島北部農協 常務理事 佐々木祥文